

第6章 接道部調査

接道部調査は区全域の国道、都道、区道（区有道路（通路）含む）私道の道路について、接道部の状況を把握するため、接道部の種類（生け垣、ブロック塀など）と規模（延長、高さ等）、緑化の有無などを調査した。道路の種別と延長は表6-1のとおりである。

表6-1 道路の種別と延長

道路種別	国 道	都 道	区 道	私 道
延 長	4,327m	57,055m	709,177m	321,959m
総延長	平成19年4月1日現在 1,092,518m			

平成19年度特別区土木関係現況調査（平成19年4月1日現在）

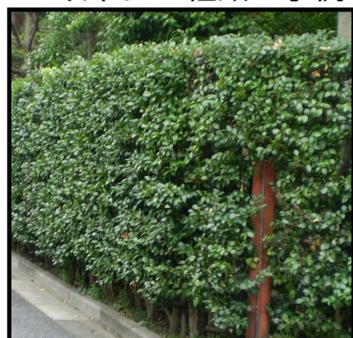
また、今回の調査では、調査対象を、（1）現況が緑化されているところ（以下「緑化有り」と記す。）（2）将来的に緑化が可能なところ（以下「緑化余力有り」と記す。）（3）将来的にも緑化の可能性が低いところ（以下「緑化余力無し」と記す。）の3項目に大分類を行い、表6-2の接道部の種類に基づいて区分した。なお、現場において判定が困難なものは、緑化の可能性の有無を判断基準とし、対象の土地利用等の状況を考慮して判定した。

調査においては敷地を単位として行っているため、同種類の接道部状況であるが敷地が分かれている場合は、敷地境界で分けることとした。

表6-2 接道部の種類

緑化有り	緑化余力有り	緑化余力無し
1) 生け垣 2) 植込・植樹帯 3) 緑化フェンス 4) その他の緑化	5) ブロック塀 6) 万年塀 7) フェンス 8) その他の塀 9) その他	

以下に3種類の事例を示す。



緑化有り



緑化余力有り



緑化余力無し

1 . 接道部の現況

区全体の接道部の現況を表 6-3 に示す。接道部総延長は 1,941,095.0m で、生け垣や植込み等で現況が緑化されている「緑化有り」が 447,112.3 m で全体の 23.03%であった。また接道部が駐車場等の出入口、道路境界近く建物があるなどの「緑化余力無し」が 894,914.5m、46.10%、ブロック等の塀、緑化できる程度の空地を持った「緑化余力有り」は 599,068.2 m、30.86%であった。

「緑化有り」の緑化形態では、植込・植樹帯が全接道延長の 14.86%と最も大きく、続いて生垣が 4.64%、その他緑化 2.70%、緑化フェンス 0.84%であった。

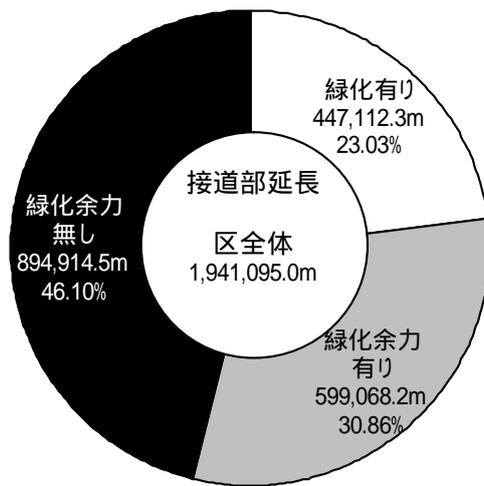
「緑化余力有り」の現況はブロック塀がもっとも多く 10.23%を占めている。また、塀やフェンス等が設置されていない緑化可能な空地があるなど、比較的容易に緑化しやすい箇所（その他）は 2.19%であった。

建物等により緑化スペースがないなどの「緑化余力無し」は全接道延長の 46.10%と、接道部の約半数が既に緑化が困難な状況であった。

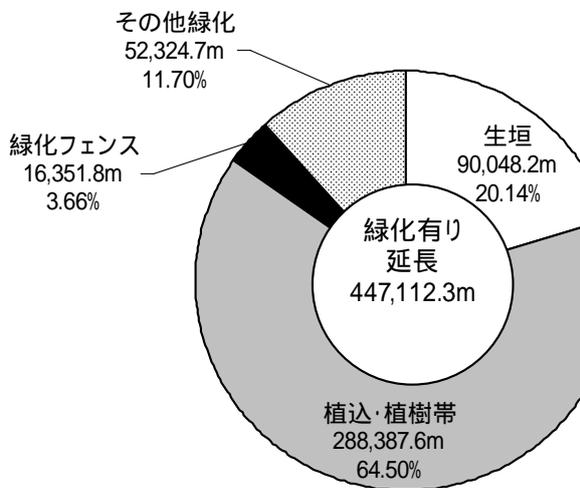
表 6-3 接道部の現況

大分類	種別	延長(m)	大分類に対する割合(%)	全接道部に 対する割合(%)
緑化有り	生垣	90,048.2	20.14	4.64
	植込・植樹帯	288,387.6	64.50	14.86
	緑化フェンス	16,351.8	3.66	0.84
	その他緑化	52,324.7	11.70	2.70
	小 計	447,112.3	100.00	23.03
緑化余力 有り	ブロック塀	198,504.0	33.14	10.23
	万年塀	38,074.5	6.36	1.96
	フェンス	169,642.1	28.32	8.74
	その他の塀	150,401.6	25.11	7.75
	その他	42,446.0	7.09	2.19
小 計	599,068.2	100.00	30.86	
緑化余力無し		894,914.5	100.00	46.10
区 合 計		1,941,095.0	100.00	100.00

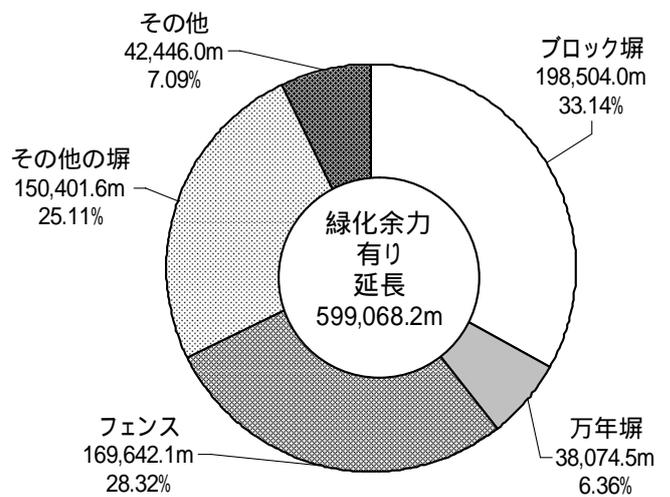
注：接道部の延長は交差点の部分などを含まないため、道路延長の 2 倍とは一致しない。
割合は小数第 3 位を四捨五入したため合計値が合わない場合がある。



緑化状況の割合



緑化有り種別の割合



緑化余力有り種別の割合

図 6-1 接道部の現況 (構成比)

2. ゾーン別の接道部現況

ゾーン別分類別の接道部延長及び割合は表 6-4、図 6-2、6-3 に示すとおりである。

「緑化有り」ではその延長が最も長いのは高井戸西ゾーンの 51,294.2 mであった。各ゾーンの接道部延長に対する割合では上井草ゾーンが 29.90%と最も高く、次いで高井戸西ゾーンの 27.46%であった。上井草ゾーンは他ゾーンと比べてその他緑化の割合が高く 7.01%であり、これは農地の分布が多いことによる。

「緑化余力無し」では高円寺ゾーンが接道部延長に対する割合が 57.11%と最も高く、西荻南ゾーン 51.89%、阿佐谷ゾーン 50.45%であった。各ゾーンとも JR 中央線高円寺駅、阿佐ヶ谷駅、西荻窪駅を含んでおり、商業系の地域が占める割合が高いゾーンであるため、緑化余力のない接道部が多くなっている。

「緑化余力有り」では、接道部延長に対する割合は、荻窪北ゾーンの 35.07%が最も高い。次いで和田・堀ノ内ゾーンの 33.21%、高井戸西ゾーンの 32.52%であった。

表 6-4 ゾーン別分類別接道部延長

ゾーン名	項目	緑化有り					緑化余力有り					緑化余力無し	総延長	
		生垣	植込・植樹帯	緑化フェンス	その他緑化	小計	ブロック塀	万年塀	フェンス	その他の塀	その他			小計
上井草	延長(m)	3,226.6	12,978.1	554.4	5,130.7	21,889.8	6,647.5	1,345.4	7,978.7	6,764.3	845.0	23,580.9	27,730.6	73,201.3
	割合(%)	4.41	17.73	0.76	7.01	29.90	9.08	1.84	10.90	9.24	1.15	32.21	37.88	100.00
下井草	延長(m)	4,173.7	14,333.4	593.3	2,107.6	21,208.0	9,031.7	896.8	8,456.0	6,494.8	1,223.4	26,102.7	36,883.6	84,194.3
	割合(%)	4.96	17.02	0.70	2.50	25.19	10.73	1.07	10.04	7.71	1.45	31.00	43.81	100.00
西荻北	延長(m)	10,100.4	27,911.2	1,689.3	5,300.6	45,001.5	19,977.9	3,886.6	15,803.2	12,652.5	1,879.7	54,199.9	76,519.2	175,720.6
	割合(%)	5.75	15.88	0.96	3.02	25.61	11.37	2.21	8.99	7.20	1.07	30.84	43.55	100.00
西荻南	延長(m)	3,555.7	8,789.4	545.6	1,048.7	13,939.4	11,899.3	1,466.9	6,339.5	4,413.3	740.8	24,859.8	41,855.3	80,654.5
	割合(%)	4.41	10.90	0.68	1.30	17.28	14.75	1.82	7.86	5.47	0.92	30.82	51.89	100.00
荻窪北	延長(m)	8,355.5	22,650.2	1,488.4	2,741.0	35,235.1	19,895.6	3,354.5	15,004.1	14,112.9	2,411.0	54,778.1	66,193.8	156,207.0
	割合(%)	5.35	14.50	0.95	1.75	22.56	12.74	2.15	9.61	9.03	1.54	35.07	42.38	100.00
荻窪南	延長(m)	9,403.1	23,368.0	1,395.8	4,340.7	38,507.6	15,366.5	2,313.5	12,717.9	13,331.6	3,062.3	46,791.8	76,022.8	161,322.2
	割合(%)	5.83	14.49	0.87	2.69	23.87	9.53	1.43	7.88	8.26	1.90	29.01	47.12	100.00
阿佐谷	延長(m)	6,906.0	21,446.1	2,171.3	1,448.8	31,972.2	16,890.7	3,821.6	13,266.5	11,171.2	4,408.5	49,558.5	83,019.9	164,550.6
	割合(%)	4.20	13.03	1.32	0.88	19.43	10.26	2.32	8.06	6.79	2.68	30.12	50.45	100.00
成田	延長(m)	9,217.1	27,806.4	1,509.8	11,294.9	49,828.2	17,134.2	2,973.2	17,489.7	14,057.3	4,331.4	55,985.8	79,033.4	184,847.4
	割合(%)	4.99	15.04	0.82	6.11	26.96	9.27	1.61	9.46	7.60	2.34	30.29	42.76	100.00
高円寺	延長(m)	2,644.1	15,573.9	669.2	686.8	19,574.0	15,920.4	2,542.3	9,595.5	10,751.9	3,177.7	41,987.8	81,977.0	143,538.8
	割合(%)	1.84	10.85	0.47	0.48	13.64	11.09	1.77	6.68	7.49	2.21	29.25	57.11	100.00
和田・堀ノ内	延長(m)	3,954.2	17,737.2	795.0	2,331.6	24,818.0	12,278.0	2,503.1	9,918.8	10,030.8	4,472.9	39,203.6	54,032.0	118,053.6
	割合(%)	3.35	15.02	0.67	1.98	21.02	10.40	2.12	8.40	8.50	3.79	33.21	45.77	100.00
高井戸西	延長(m)	10,221.4	31,548.3	1,979.6	7,544.9	51,294.2	19,850.4	4,041.7	16,968.2	14,605.4	5,290.0	60,755.7	74,751.9	186,801.8
	割合(%)	5.47	16.89	1.06	4.04	27.46	10.63	2.16	9.08	7.82	2.83	32.52	40.02	100.00
高井戸東	延長(m)	7,934.7	23,767.6	1,423.0	3,994.2	37,119.5	8,817.7	3,114.1	10,336.9	11,679.5	3,359.3	37,307.5	66,058.4	140,485.4
	割合(%)	5.65	16.92	1.01	2.84	26.42	6.28	2.22	7.36	8.31	2.39	26.56	47.02	100.00
永福	延長(m)	5,086.5	15,629.1	755.9	1,940.8	23,412.3	7,927.9	2,564.2	9,097.2	8,716.8	2,958.4	31,264.5	48,207.2	102,884.0
	割合(%)	4.94	15.19	0.73	1.89	22.76	7.71	2.49	8.84	8.47	2.88	30.39	46.86	100.00
方南・和泉	延長(m)	5,269.2	24,848.7	781.2	2,413.4	33,312.5	16,866.2	3,250.6	16,669.9	11,619.3	4,285.6	52,691.6	82,629.4	168,633.5
	割合(%)	3.12	14.74	0.46	1.43	19.75	10.00	1.93	9.89	6.89	2.54	31.25	49.00	100.00
区合計	延長(m)	90,048.2	288,387.6	16,351.8	52,324.7	447,112.3	198,504.0	38,074.5	169,642.1	150,401.6	42,446.0	599,068.2	894,914.5	1,941,095.0
	割合(%)	4.64	14.86	0.84	2.70	23.03	10.23	1.96	8.74	7.75	2.19	30.86	46.10	100.00

割合は小数第 3 位を四捨五入したため合計が合わない場合がある。

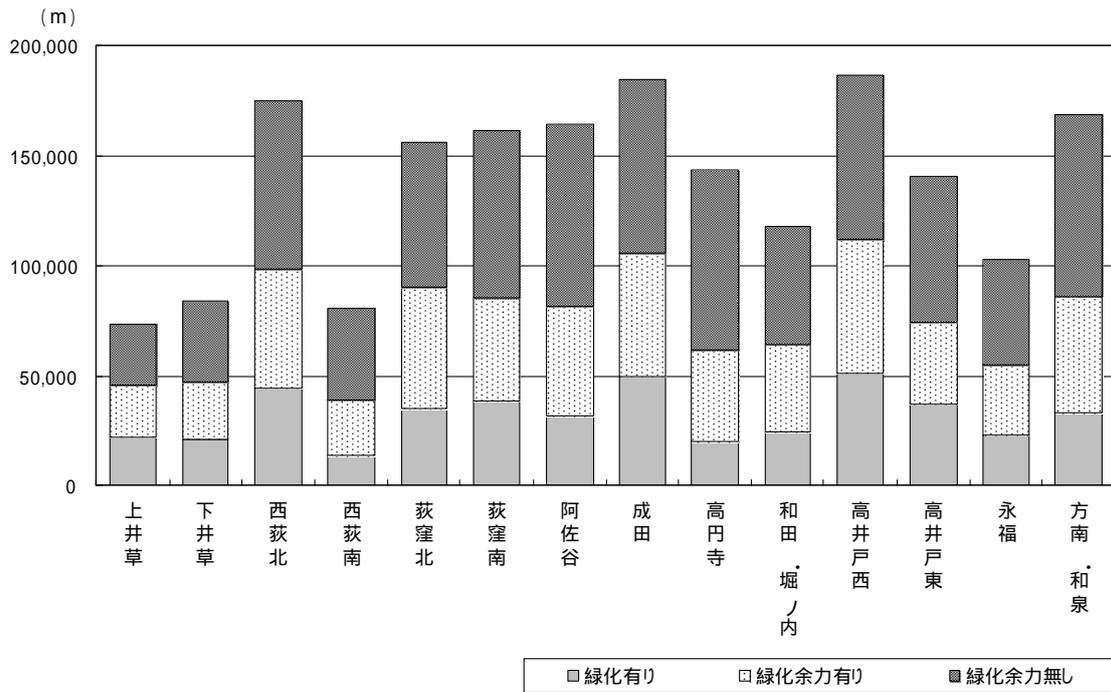


図 6-2 ゾーン別分類別の接道部延長

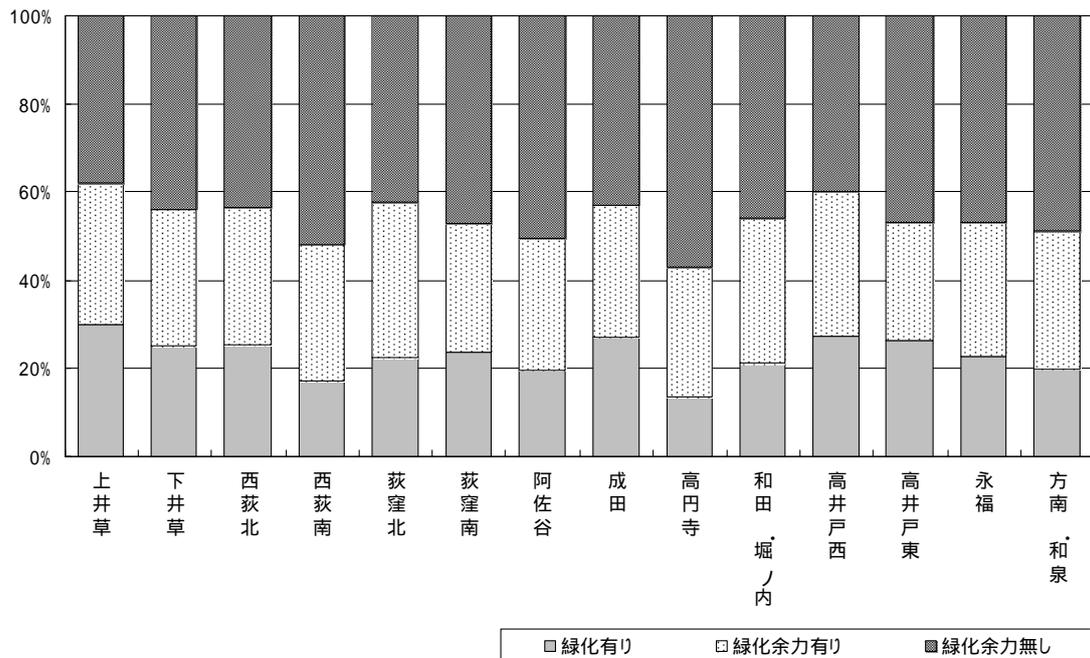


図 6-3 ゾーン別分類別の割合

3 . 接道部の推移

接道部調査の推移では、接道部の主要な種別を中心として比較を行った。

「緑化有り」では前回調査では 19.50%であったが、今回調査では 23.03%と接道部緑化が増えたことが分かる。内訳としては生垣、植込・植樹帯、その他の緑化で増加がみられ、緑化フェンスでは減少であった。今回調査ではフェンスがありその前後に緑化が行われている場合は、緑化形態によって生垣または植込・植樹帯と区分を行っており、緑化フェンスはフェンスにバラやツタ等をからませている場合とした。前回調査では、フェンスが設置された接道部緑化を、全て緑化フェンスと区分している。

「緑化余力有り」の割合は、前回調査では 42.95%、今回調査では 30.86%であった。減少の理由としては、今回調査では塀があった場合でも、塀と建物間に緑化可能なスペース（約 50 cm）がない場合は「緑化余力無し」と区分した。そのためブロック塀、万年塀において特に減少が大きい。

「緑化余力無し」の割合は、前回調査では 37.55%で、今回調査では 46.10%と増加している。増加理由としては、今回調査では塀があっても塀と建物間に緑化スペースが無ければ、緑化余力は無いと判定している。また、擁壁がある場合は、前回調査では擁壁上部の形態を接道部の種別として判断している。今回調査では、擁壁は緑化余力無しと区分したため、緑化余力無しが増加した。

表 6-5 分類別接道部調査の推移

大区分	種別	平成14年度種別	平成14年度		平成19年度		H19-H14 延長(m)	
			延長(m)	割合(%)	延長(m)	割合(%)		
緑化有り	生垣		54,290.4	2.82	90,048.2	4.64	35,757.8	
	植込・植樹帯		154,362.9	8.01	288,387.6	14.86	134,024.7	
	緑化フェンス		137,436.6	7.13	16,351.8	0.84	121,084.8	
	その他の緑化	竹柵等		29,722.0	1.54	52,324.7	2.70	22,602.7
		その他		12,681.2	0.66			
		緑化・境界無し		6,784.9	0.35			
		農地		10,255.9	0.53			
小計		375,811.9	19.50	447,112.3	23.03	71,300.4		
緑化余力有り	ブロック塀		363,758.2	18.87	198,504.0	10.23	165,254.2	
	万年塀		48,638.1	2.52	38,074.5	1.96	10,563.6	
	その他の塀	石塀・れんが塀		123,965.6	6.43	150,401.6	7.75	26,436.0
		その他の塀		85,216.3	4.42			
				38,749.3	2.01			
	フェンス		160,916.6	8.35	169,642.1	8.74	8,725.5	
	その他	境界無し		130,827.9	6.78	42,446.0	2.19	88,381.9
		余力のある境界		66,936.8	3.47			
			63,891.1	3.31				
小計		828,106.4	42.95	599,068.2	30.86	229,038.2		
緑化余力無し			723,703.8	37.55	894,914.5	46.10	171,210.7	
	出入口		418,214.1	21.70				
	門幅		142,867.7	7.41				
	境界建物		142,583.5	7.40				
	工事中等その他		20,038.5	1.04				
区合計		1,927,622.1	100.00	1,941,095.0	100.00	13,472.9		

割合は小数第3位を四捨五入したため合計値が合わない場合がある。

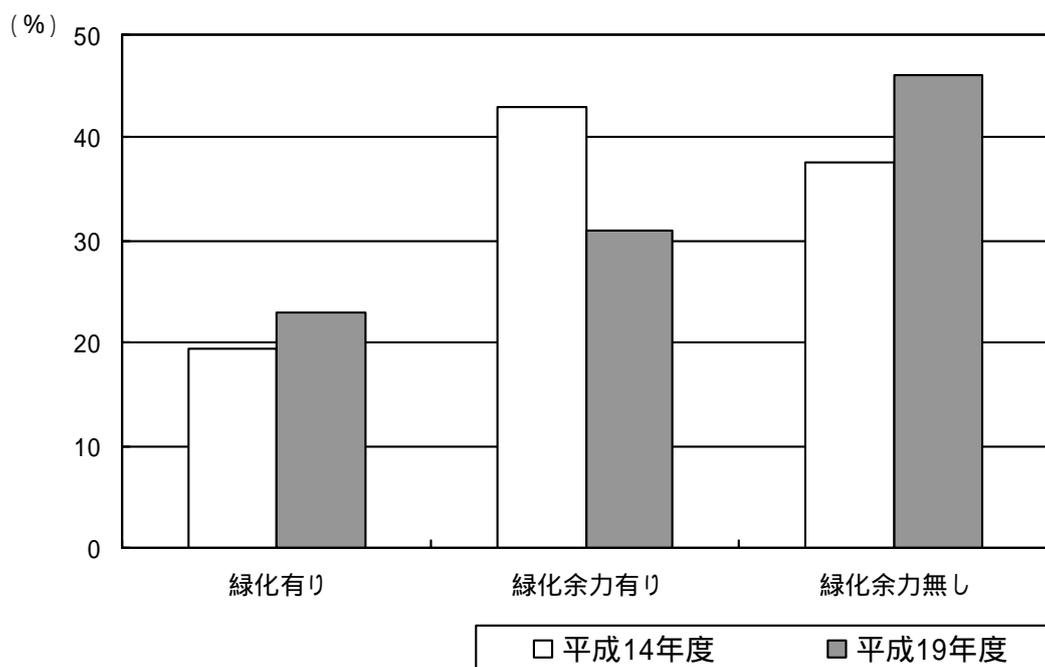


図 6-4 接道部状況の変化

4 . 接道部緑化の状況

4 - 1 生垣の状況

生け垣の状況は表 6-6 のとおりである。区全体では 6,615 箇所、90,048.2mであった。

ゾーン別にみると、生垣数が多いのは成田ゾーンの 702 箇所、次いで高井戸西ゾーンの 700 箇所、荻窪南ゾーンの 698 箇所であった。生垣延長では、高井戸西ゾーンの 10,221.4m、次いで西荻北ゾーンの 10,100.4 m、荻窪南ゾーンの 9,403.1mであった。生垣率が高いのは荻窪南ゾーンの 5.83%、西荻北ゾーンの 5.75%、高井戸東ゾーンの 5.65%であった。

表 6-6 ゾーン別生垣の状況

ゾーン名	接道部延長 (m)	生垣箇所	生垣延長 (m)	生垣率 (%)
上井草	73,201.3	188	3,226.6	4.41
下井草	84,194.3	294	4,173.7	4.96
西荻北	175,720.6	595	10,100.4	5.75
西荻南	80,654.5	301	3,555.7	4.41
荻窪北	156,207.0	529	8,355.5	5.35
荻窪南	161,322.2	698	9,403.1	5.83
阿佐谷	164,550.6	619	6,906.0	4.20
成田	184,847.4	702	9,217.1	4.99
高円寺	143,538.8	199	2,644.1	1.84
和田・堀ノ内	118,053.6	310	3,954.2	3.35
高井戸西	186,801.8	700	10,221.4	5.47
高井戸東	140,485.4	669	7,934.7	5.65
永福	102,884.0	431	5,086.5	4.94
方南・和泉	168,633.5	380	5,269.2	3.12
区全体	1,941,095.0	6,615	90,048.2	4.64

注：生垣率(%) = (生垣延長 ÷ 接道部延長) × 100

生垣の規模別の延長と箇所数をゾーンごとに示したものが表 6-7 である。区全体では、長さが 10m ~ 20m 未満の生垣が最も多く 2,253 箇所、延長 31,519.6mであった。

各ゾーンにおいても 10m ~ 20m 未満の生垣が比較的多く、阿佐谷ゾーンでは生垣延長の 40%以上をこの規模が占めていた。また高井戸西ゾーンでは 50m以上の規模の大きい生垣が多く見られた。

表 6-7 ゾーン別生垣規模別集計

ゾーン名	項目	5m未満	5-10m未満	10-20m未満	20-30m未満	30-40m未満	40-50m未満	50-60m未満	60-70m未満	70-80m未満	80m以上	合計
上井草	箇所	10	53	69	32	16	2	2	1	3	0	188
	延長(m)	39.0	395.2	961.6	784.5	555.0	96.0	110.2	62.2	222.9	0.0	3,226.6
	延長率(%)	1.21	12.25	29.80	24.31	17.20	2.98	3.42	1.93	6.91	0.00	100.00
下井草	箇所	39	87	106	35	21	2	3	1	0	0	294
	延長(m)	143.5	665.2	1,506.3	847.0	698.8	95.9	156.1	60.9	0.0	0.0	4,173.7
	延長率(%)	3.44	15.94	36.09	20.29	16.74	2.30	3.74	1.46	0.00	0.00	100.00
西荻北	箇所	62	133	234	95	33	20	5	7	1	5	595
	延長(m)	219.7	1,022.7	3,239.2	2,299.7	1,111.9	896.9	271.1	446.5	76.1	516.6	10,100.4
	延長率(%)	2.18	10.13	32.07	22.77	11.01	8.88	2.68	4.42	0.75	5.11	100.00
西荻南	箇所	63	100	97	28	5	5	1	1	0	1	301
	延長(m)	226.1	739.2	1,334.3	661.4	171.9	221.3	54.3	64.7	0.0	82.5	3,555.7
	延長率(%)	6.36	20.79	37.53	18.60	4.83	6.22	1.53	1.82	0.00	2.32	100.00
荻窪北	箇所	54	149	204	62	38	9	4	7	0	2	529
	延長(m)	186.0	1,130.7	2,908.9	1,508.1	1,323.9	389.3	218.4	457.5	0.0	232.7	8,355.5
	延長率(%)	2.23	13.53	34.81	18.05	15.84	4.66	2.61	5.48	0.00	2.78	100.00
荻窪南	箇所	119	221	245	67	23	8	4	3	2	6	698
	延長(m)	416.6	1,616.9	3,481.5	1,588.8	804.0	358.7	212.2	195.6	152.4	576.4	9,403.1
	延長率(%)	4.43	17.20	37.03	16.90	8.55	3.81	2.26	2.08	1.62	6.13	100.00
阿佐谷	箇所	118	227	208	46	11	4	4	1	0	0	619
	延長(m)	416.1	1,709.9	2,862.3	1,088.7	386.2	175.0	205.1	62.7	0.0	0.0	6,906.0
	延長率(%)	6.03	24.76	41.45	15.76	5.59	2.53	2.97	0.91	0.00	0.00	100.00
成田	箇所	116	257	227	58	19	11	3	3	3	5	702
	延長(m)	401.5	1,910.6	3,194.0	1,401.2	655.6	489.7	158.4	196.4	220.0	589.7	9,217.1
	延長率(%)	4.36	20.73	34.65	15.20	7.11	5.31	1.72	2.13	2.39	6.40	100.00
高円寺	箇所	28	66	75	15	7	5	0	2	0	1	199
	延長(m)	93.0	480.7	1,019.2	353.6	240.3	218.5	0.0	124.2	0.0	114.6	2,644.1
	延長率(%)	3.52	18.18	38.55	13.37	9.09	8.26	0.00	4.70	0.00	4.33	100.00
和田・堀ノ内	箇所	52	112	106	20	9	6	2	1	2	0	310
	延長(m)	182.9	861.6	1,538.8	490.4	305.6	261.5	100.8	63.0	149.6	0.0	3,954.2
	延長率(%)	4.63	21.79	38.92	12.40	7.73	6.61	2.55	1.59	3.78	0.00	100.00
高井戸西	箇所	134	215	230	63	19	7	14	6	6	6	700
	延長(m)	473.0	1,594.6	3,166.0	1,525.9	651.2	297.6	769.9	395.1	445.0	903.1	10,221.4
	延長率(%)	4.63	15.60	30.97	14.93	6.37	2.91	7.53	3.87	4.35	8.84	100.00
高井戸東	箇所	149	244	193	46	19	7	4	2	0	5	669
	延長(m)	499.5	1,749.3	2,721.4	1,129.0	657.7	309.7	221.2	134.5	0.0	512.4	7,934.7
	延長率(%)	6.30	22.05	34.30	14.23	8.29	3.90	2.79	1.70	0.00	6.46	100.00
永福	箇所	87	143	144	38	9	5	4	1	0	0	431
	延長(m)	297.0	1,066.9	2,032.9	898.9	282.7	227.7	216.1	64.3	0.0	0.0	5,086.5
	延長率(%)	5.84	20.98	39.97	17.67	5.56	4.48	4.25	1.26	0.00	0.00	100.00
方南・和泉	箇所	79	104	115	43	21	9	4	3	1	1	380
	延長(m)	281.2	741.4	1,553.2	1,031.8	720.0	387.7	209.1	185.6	78.2	81.0	5,269.2
	延長率(%)	5.34	14.07	29.48	19.58	13.66	7.36	3.97	3.52	1.48	1.54	100.00
合計	箇所	1,110	2,111	2,253	648	250	100	54	39	18	32	6,615
	延長(m)	3,875.1	15,684.9	31,519.6	15,609.0	8,564.8	4,425.5	2,902.9	2,513.2	1,344.2	3,609.0	90,048.2
	延長率(%)	4.30	17.42	35.00	17.33	9.51	4.91	3.22	2.79	1.49	4.01	100.00

延長率は小数第3位を四捨五入したため合計値が合わない場合がある。

生垣の樹種については表 6-8 のとおりである。

カナメモチによる生垣が最も多く 1,773 箇所、21,869.4m で、生垣全総延長の 24.29% を占めている。次に多いのは 2 種類以上の樹木による生垣（混植）で 1,050 箇所、16,353.3m であった。続いてサワラ、カイツカイブキ、ツゲの順となっていた。

生垣に用いられている樹種は約 100 種類が確認されている。

前回調査との生垣樹種の傾向は大きな変化はないが、混植による生垣が多く見られた。

表 6-8 生垣の樹種別の箇所数と延長

順位	平成14年度				平成19年度			
	樹種	箇所	延長(m)	延長率(%)	樹種	箇所	延長(m)	延長率(%)
1	カナメモチ	783	11,946.4	22.00	カナメモチ	1,773	21,869.4	24.29
2	サワラ	432	7,116.9	13.11	混植	1,050	16,353.3	18.16
3	ツゲ	401	6,135.7	11.30	サワラ	753	10,654.0	11.83
4	ヒイラギ	216	4,045.8	7.45	カイツカイブキ	750	8,902.3	9.89
5	ヒバ	241	2,946.5	5.43	ツゲ	461	6,294.4	6.99
6	カイツカイブキ	213	2,780.3	5.12	ヒイラギ	279	5,300.8	5.89
7	混植	121	2,269.5	4.18	サザンカ	225	2,916.2	3.24
8	ヒノキ	125	1,975.0	3.64	マサキ	134	2,389.3	2.65
9	コノテガシワ	157	1,919.2	3.54	キンモクセイ	157	2,007.9	2.23
10	マサキ	98	1,914.0	3.53	ネズミモチ	128	1,984.9	2.20
11	ツツジ	95	1,272.9	2.34	ウバメガシ	110	1,588.5	1.76
12	ツバキ	80	1,187.5	2.19	ドウダンツツジ	104	1,180.8	1.31
13	ネズミモチ	85	1,109.5	2.04	カシ類	65	837.6	0.93
14	サザンカ	65	1,069.1	1.97	ツバキ	60	748.4	0.83
15	ウバメガシ	61	884.4	1.63	コノテガシワ	74	699.2	0.78
16	キンモクセイ	54	882.8	1.63	ツツジ	48	673.1	0.75
17	ヒサカキ	58	829.0	1.53	ヒサカキ	49	654.7	0.73
18	サカキ	28	632.8	1.16	トキワマンサク	48	512.7	0.57
19	ピラカンサ	29	500.5	0.92	チャノキ	24	508.3	0.56
20	イヌマキ	18	289.2	0.53	マキ	44	508.1	0.56
	その他	174	2,583.4	4.76	その他	279	3,464.3	3.85
	区全体	3,534	54,290.4	100.00		6,615	90,048.2	100.00

4 - 2 植込・植樹帯の状況

植込・植樹帯の状況は表6-9のとおりである。区全体では31,435箇所、288,387.6mであった。

ゾーン別にみると、箇所が多いのは阿佐谷ゾーンの3,157箇所、次いで成田ゾーンの3,021箇所、高井戸西ゾーンの2,933箇所であった。延長では、高井戸西ゾーンの31,548.3m、次いで西荻北ゾーンの27,911.2m、成田ゾーンの27,806.4mであった。植込・植樹帯率が高いのは上井草ゾーンの17.73%、下井草ゾーンの17.02%、高井戸東ゾーンの16.92%であった。

表6-9 ゾーン別植込・植樹帯の状況

ゾーン名	接道部延長 (m)	植込・植樹帯 箇所	延長 (m)	植込・植樹帯率 (%)
上井草	73,201.3	956	12,978.1	17.73
下井草	84,194.3	1,511	14,333.4	17.02
西荻北	175,720.6	2,837	27,911.2	15.88
西荻南	80,654.5	1,137	8,789.4	10.90
荻窪北	156,207.0	2,318	22,650.2	14.50
荻窪南	161,322.2	2,823	23,368.0	14.49
阿佐谷	164,550.6	3,157	21,446.1	13.03
成田	184,847.4	3,021	27,806.4	15.04
高円寺	143,538.8	1,781	15,573.9	10.85
和田・堀ノ内	118,053.6	1,844	17,737.2	15.02
高井戸西	186,801.8	2,933	31,548.3	16.89
高井戸東	140,485.4	2,854	23,767.6	16.92
永福	102,884.0	1,800	15,629.1	15.19
方南・和泉	168,633.5	2,463	24,848.7	14.74
区全体	1,941,095.0	31,435	288,387.6	14.86

注：植込・植樹帯率(%) = (植込・植樹帯延長 ÷ 接道部延長) × 100

植込・植樹帯の規模別の延長と箇所数をゾーンごとに示したものが表6-10である。区全体では長さが5m未満のものが最も多く11,261箇所、10m～20m未満のものが延長では最も長く89,009.8mであった。

各ゾーンにおいても20m未満の比較的規模が小さいものが多かった。一方、80m以上のものは高井戸西ゾーン、高井戸東ゾーン、永福ゾーン、方南・和泉ゾーンで、10箇所以上が確認された。これらの多くは神田川自転車歩行車専用道、グラウンド沿いに整備されたものである。

表 6-10 ゾーン別植込・植樹帯規模別集計

ゾーン名	項目	5m未満	5-10m未満	10-20m未満	20-30m未満	30-40m未満	40-50m未満	50-60m未満	60-70m未満	70-80m未満	80m以上	合計
上井草	箇所	179	324	272	105	33	16	8	9	6	4	956
	延長(m)	644.5	2,417.2	3,687.9	2,526.6	1,117.4	701.0	433.9	575.4	452.8	421.4	12,978.1
	延長率(%)	4.97	18.63	28.42	19.47	8.61	5.40	3.34	4.43	3.49	3.25	100.00
下井草	箇所	535	498	340	86	31	8	2	7	0	4	1,511
	延長(m)	1,675.5	3,679.6	4,551.1	2,061.3	1,068.9	365.7	106.0	463.7	0.0	361.6	14,333.4
	延長率(%)	11.69	25.67	31.75	14.38	7.46	2.55	0.74	3.24	0.00	2.52	100.00
西荻北	箇所	827	1,056	728	135	43	23	10	8	2	5	2,837
	延長(m)	2,832.7	7,755.1	9,899.3	3,217.5	1,445.4	1,013.9	533.0	531.8	142.2	540.3	27,911.2
	延長率(%)	10.15	27.78	35.47	11.53	5.18	3.63	1.91	1.91	0.51	1.94	100.00
西荻南	箇所	413	473	210	26	9	2	1	2	0	1	1,137
	延長(m)	1,361.3	3,399.6	2,752.3	611.1	310.1	86.4	54.0	129.4	0.0	85.2	8,789.4
	延長率(%)	15.49	38.68	31.31	6.95	3.53	0.98	0.61	1.47	0.00	0.97	100.00
荻窪北	箇所	604	934	591	127	33	15	4	4	3	3	2,318
	延長(m)	1,997.9	6,808.5	8,044.9	3,043.1	1,123.3	658.3	221.9	251.9	228.8	271.6	22,650.2
	延長率(%)	8.82	30.06	35.52	13.44	4.96	2.91	0.98	1.11	1.01	1.20	100.00
荻窪南	箇所	1,134	979	547	104	28	16	4	6	2	3	2,823
	延長(m)	3,751.6	6,939.7	7,352.4	2,534.8	971.5	726.0	229.1	386.3	156.3	320.3	23,368.0
	延長率(%)	16.05	29.70	31.46	10.85	4.16	3.11	0.98	1.65	0.67	1.37	100.00
阿佐谷	箇所	1,515	1,049	500	65	17	6	2	2	0	1	3,157
	延長(m)	4,539.1	7,457.6	6,700.1	1,559.1	588.4	274.9	112.2	133.5	0.0	81.2	21,446.1
	延長率(%)	21.17	34.77	31.24	7.27	2.74	1.28	0.52	0.62	0.00	0.38	100.00
成田	箇所	1,005	1,162	634	130	38	23	12	5	7	5	3,021
	延長(m)	3,296.0	8,395.6	8,660.3	3,108.7	1,294.2	1,008.4	651.7	335.4	526.5	529.6	27,806.4
	延長率(%)	11.85	30.19	31.14	11.18	4.65	3.63	2.34	1.21	1.89	1.90	100.00
高円寺	箇所	632	643	386	81	17	13	2	2	4	1	1,781
	延長(m)	2,063.8	4,631.3	5,144.7	1,934.9	591.3	578.6	108.4	121.2	294.3	105.4	15,573.9
	延長率(%)	13.25	29.74	33.03	12.42	3.80	3.72	0.70	0.78	1.89	0.68	100.00
和田・堀ノ内	箇所	622	662	387	92	40	18	12	7	2	2	1,844
	延長(m)	2,024.6	4,756.4	5,184.4	2,168.5	1,356.8	801.6	651.7	471.9	145.8	175.5	17,737.2
	延長率(%)	11.41	26.82	29.23	12.23	7.65	4.52	3.67	2.66	0.82	0.99	100.00
高井戸西	箇所	877	1,072	674	162	58	37	23	10	7	13	2,933
	延長(m)	3,034.1	7,769.0	9,348.3	3,925.8	2,018.9	1,642.9	1,273.9	659.9	515.2	1,360.3	31,548.3
	延長率(%)	9.62	24.63	29.63	12.44	6.40	5.21	4.04	2.09	1.63	4.31	100.00
高井戸東	箇所	1,324	887	445	116	29	24	9	3	2	15	2,854
	延長(m)	4,222.8	6,258.3	5,971.9	2,825.5	978.6	1,067.7	483.0	194.1	147.9	1,617.8	23,767.6
	延長率(%)	17.77	26.33	25.13	11.89	4.12	4.49	2.03	0.82	0.62	6.81	100.00
永福	箇所	813	565	294	66	15	15	6	9	5	12	1,800
	延長(m)	2,559.6	3,997.4	3,938.3	1,561.7	499.2	667.5	321.3	575.8	368.7	1,139.6	15,629.1
	延長率(%)	16.38	25.58	25.20	9.99	3.19	4.27	2.06	3.68	2.36	7.29	100.00
方南・和泉	箇所	781	911	561	105	43	28	8	7	8	11	2,463
	延長(m)	2,653.4	6,584.5	7,773.9	2,501.7	1,477.9	1,247.6	437.2	440.2	596.6	1,135.7	24,848.7
	延長率(%)	10.68	26.50	31.28	10.07	5.95	5.02	1.76	1.77	2.40	4.57	100.00
合計	箇所	11,261	11,215	6,569	1,400	434	244	103	81	48	80	31,435
	延長(m)	36,656.9	80,849.8	89,009.8	33,580.3	14,841.9	10,840.5	5,617.3	5,270.5	3,575.1	8,145.5	288,387.6
	延長率(%)	12.71	28.04	30.86	11.64	5.15	3.76	1.95	1.83	1.24	2.82	100.00

延長率は小数第3位を四捨五入したため合計値が合わない場合がある。

植込・植樹帯の樹種については表 6-11 のとおりである。

最も多いのが 2 種類以上の植物による混植の植込・植樹帯で、18,281 箇所、181,359.5m、植込・植樹帯総延長の 62.89%を占めている。

確認された樹種は約 280 種類で、樹木から花物まで様々な植物によって緑化されていた。

表 6-11 植込・植樹帯の樹種別の箇所数と延長

順位	樹種	箇所	延長(m)	延長率(%)
1	混植	18,281	181,359.5	62.89
2	ツツジ	4,168	37,377.8	12.96
3	カイツカイブキ	1,323	11,942.3	4.14
4	カナメモチ	770	7,081.3	2.46
5	ツゲ	649	5,291.6	1.83
6	ササ	352	2,510.8	0.87
7	ドウダンツツジ	302	2,427.3	0.84
8	サザンカ	304	2,416.0	0.84
9	コノテガシワ	410	2,413.4	0.84
10	キツタ	347	2,415.0	0.84
11	キンモクセイ	273	2,022.7	0.70
12	アベリア	163	1,655.9	0.57
13	ヒイラギ	112	1,438.4	0.50
14	ツバキ	192	1,285.3	0.45
15	ヒバ	185	1,218.7	0.42
16	カシ類	147	1,160.6	0.40
17	ネズミモチ	108	1,091.2	0.38
18	サワラ	119	997.1	0.35
19	ヒサカキ	118	982.5	0.34
20	アジサイ	142	835.4	0.29
	その他	2,970	20,464.8	7.10
	区全体	31,435	288,387.6	100.00

延長率は小数第 3 位を四捨五入したため合計値が合わない場合がある。

4 - 3 緑化フェンスの状況

緑化フェンスの状況は表6-12のとおりである。区全体では1,880箇所、16,351.8mであった。緑化フェンスは生垣や植込・植樹帯と比較して、設置箇所は非常に少なく区全体の接道部延長の1%以下であった。

ゾーン別では、箇所、延長、率共に阿佐谷ゾーンに多く、276箇所、2,171.3m、1.32%であった。次いで高井戸西ゾーンで188箇所、1,979.6m、1.06%であった。

表6-12 ゾーン別緑化フェンスの状況

ゾーン名	接道部延長 (m)	緑化フェンス 箇所	緑化フェンス延長 (m)	緑化フェンス率 (%)
上井草	73,201.3	40	554.4	0.76
下井草	84,194.3	64	593.3	0.70
西荻北	175,082.9	171	1,689.3	0.96
西荻南	80,654.5	81	545.6	0.68
荻窪北	156,207.0	180	1,488.4	0.95
荻窪南	161,322.2	175	1,395.8	0.87
阿佐谷	164,550.6	276	2,171.3	1.32
成田	184,847.4	167	1,509.8	0.82
高円寺	143,538.8	78	669.2	0.47
和田・堀ノ内	118,053.6	103	795.0	0.67
高井戸西	186,801.8	188	1,979.6	1.06
高井戸東	140,485.4	169	1,423.0	1.01
永福	102,884.0	98	755.9	0.73
方南・和泉	168,633.5	90	781.2	0.46
区全体	1,940,457.3	1,880	16,351.8	0.84

注：緑化フェンス率(%)=(緑化フェンス延長÷接道部延長)×100

緑化フェンスの規模別の延長と箇所数をゾーンごとに示したものが表6-13である。

緑化フェンスは規模の大きいものは少なく、ほとんどが30m未満のものである。区全体では5～10m未満が最も多く、757箇所、5,552mである。ゾーン別においても20m未満のものが中心であった。

緑化フェンスの樹種は多くがつる性の植物で、キツタやアイビーが多いが、クレマチス、ジャスミン、アサガオ、バラなどの花物もみられた。

表 6-13 ゾーン別緑化フェンス規模別集計

ゾーン名	項目	5m未満	5-10m未満	10-20m未満	20-30m未満	30-40m未満	40-50m未満	50-60m未満	60-70m未満	70-80m未満	80m以上	合計
上井草	箇所	6	14	15	2	2	0	0	0	0	1	40
	延長(m)	14.3	108.9	228.3	53.7	62.1	0.0	0.0	0.0	0.0	87.1	554.4
	延長率(%)	2.58	19.64	41.18	9.69	11.20	0.00	0.00	0.00	0.00	15.71	100.00
下井草	箇所	11	35	13	5	0	0	0	0	0	0	64
	延長(m)	40.1	261.3	164.8	127.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	593.3
	延長率(%)	6.76	44.04	27.78	21.42	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00
西荻北	箇所	45	70	43	6	3	2	1	1	0	0	171
	延長(m)	157.6	521.3	576.3	141.7	98.4	83.5	50.3	60.2	0.0	0.0	1,689.3
	延長率(%)	9.33	30.86	34.11	8.39	5.82	4.94	2.98	3.56	0.00	0.00	100.00
西荻南	箇所	31	38	10	2	0	0	0	0	0	0	81
	延長(m)	107.6	271.8	117.5	48.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	545.6
	延長率(%)	19.72	49.82	21.54	8.93	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00
荻窪北	箇所	56	82	35	4	1	0	1	0	1	0	180
	延長(m)	200.0	581.4	454.3	90.9	31.3	0.0	54.9	0.0	75.6	0.0	1,488.4
	延長率(%)	13.44	39.06	30.52	6.11	2.10	0.00	3.69	0.00	5.08	0.00	100.00
荻窪南	箇所	69	54	46	5	1	0	0	0	0	0	175
	延長(m)	227.3	392.8	617.9	125.5	32.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1,395.8
	延長率(%)	16.28	28.14	44.27	8.99	2.31	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00
阿佐谷	箇所	94	119	58	3	0	2	0	0	0	0	276
	延長(m)	329.7	882.2	792.2	72.0	0.0	95.2	0.0	0.0	0.0	0.0	2,171.3
	延長率(%)	15.18	40.63	36.49	3.32	0.00	4.38	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00
成田	箇所	49	66	45	3	2	1	0	0	1	0	167
	延長(m)	163.7	486.4	606.4	71.6	64.0	40.5	0.0	0.0	77.2	0.0	1,509.8
	延長率(%)	10.84	32.22	40.16	4.74	4.24	2.68	0.00	0.00	5.11	0.00	100.00
高円寺	箇所	26	32	15	3	2	0	0	0	0	0	78
	延長(m)	91.1	239.8	205.5	68.5	64.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	669.2
	延長率(%)	13.61	35.83	30.71	10.24	9.61	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00
和田・堀ノ内	箇所	35	46	19	2	1	0	0	0	0	0	103
	延長(m)	126.6	335.0	254.0	46.8	32.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	795.0
	延長率(%)	15.92	42.14	31.95	5.89	4.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00
高井戸西	箇所	51	75	49	8	1	0	1	2	0	1	188
	延長(m)	173.5	565.6	675.0	184.1	30.1	0.0	53.4	132.4	0.0	165.5	1,979.6
	延長率(%)	8.76	28.57	34.10	9.30	1.52	0.00	2.70	6.69	0.00	8.36	100.00
高井戸東	箇所	68	56	38	2	1	0	1	2	1	0	169
	延長(m)	218.7	399.2	468.1	45.6	37.1	0.0	52.2	130.8	71.3	0.0	1,423.0
	延長率(%)	15.37	28.05	32.90	3.20	2.61	0.00	3.67	9.19	5.01	0.00	100.00
永福	箇所	42	35	16	2	3	0	0	0	0	0	98
	延長(m)	139.1	256.8	214.0	42.6	103.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	755.9
	延長率(%)	18.40	33.97	28.31	5.64	13.68	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00
方南・和泉	箇所	27	35	22	4	1	1	0	0	0	0	90
	延長(m)	75.4	249.5	299.8	85.5	30.0	41.0	0.0	0.0	0.0	0.0	781.2
	延長率(%)	9.65	31.94	38.38	10.94	3.84	5.25	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00
合計	箇所	610	757	424	51	18	6	4	5	3	2	1,880
	延長(m)	2,064.7	5,552.0	5,674.1	1,204.3	585.6	260.2	210.8	323.4	224.1	252.6	16,351.8
	延長率(%)	12.63	33.95	34.70	7.36	3.58	1.59	1.29	1.98	1.37	1.54	100.00

延長率は小数第3位を四捨五入したため合計値が合わない場合がある。

4 - 4 その他の緑化の状況

その他の緑化の形態を表 6-14 に示す。

その他の緑化では公園が最も多く 16,926.3m で、次いで農地が 14,058.7m であった。塀や擁壁等の構造物に壁面緑化を行っているものもあった。

表 6-14 その他の緑化の形態

形態	箇所	延長(m)
公園	533	16,926.3
農地	344	14,058.7
樹林	166	6,193.6
集合住宅	200	4,590.3
塀の緑化	357	3,386.9
その他	181	2,435.0
公共用地	70	2,408.0
学校	49	1,508.0
擁壁の緑化	29	324.9
社寺	8	195.7
プランター	22	148.1
壁の緑化	16	113.8
草地	6	23.8
高木	3	11.6
区全体	1,984	52,324.7

4 - 5 みどりのベルトモデル予定地区の接道部の状況

みどりのベルトモデル予定地区における接道部状況は表 6-15～6-17のとおりである。

モデル地区内の接道部延長に対する緑化有りの割合は高円寺地区が10.86%、善福寺地区が33.52%、高井戸東地区が28.65%であった。緑化余力有りの割合は高円寺地区が24.39%、善福寺地区が31.71%、高井戸東地区が25.37%で、緑化余力無しの割合が高円寺地区64.76%、善福寺地区34.77%、高井戸東地区45.98%であった。

高円寺地区の生垣の延長割合は0.61%と低く、緑化有りの割合は高円寺ゾーンの13.64%よりも下回っていた。一方善福寺地区では西荻北ゾーンの緑化有りの割合25.61%よりも約8ポイント高く、緑被率と同様に接道部緑化率も高い地区であることが分かる。

表 6-15 高円寺地区の接道部状況

大分類	種別	延長(m)	大分類に対する割合(%)	全接道部に 対する割合(%)
緑化有り	生垣	253.4	5.59	0.61
	植込・植樹帯	4,056.2	89.50	9.72
	緑化フェンス	152.7	3.37	0.37
	その他緑化	69.8	1.54	0.17
	小 計	4,532.1	100.00	10.86
緑化余力 有り	ブロック塀	3,350.3	32.92	8.03
	万年塀	1,006.1	9.89	2.41
	フェンス	2,376.0	23.35	5.69
	その他の塀	2,779.1	27.31	6.66
	その他	665.9	6.54	1.60
小 計	10,177.4	100.00	24.39	
緑化余力無し		27,026.4	100.00	64.76
区 合 計		41,735.9	100.00	100.00

割合は小数第3位を四捨五入したため合計値が合わない場合がある。

表 6-16 善福寺地区の接道部状況

大分類	種別	延長(m)	大分類に対する割合(%)	全接道部に 対する割合(%)
緑化有り	生垣	3,929.4	20.55	6.89
	植込・植樹帯	10,821.5	56.59	18.97
	緑化フェンス	485.2	2.54	0.85
	その他緑化	3,886.2	20.32	6.81
	小 計	19,122.3	100.00	33.52
緑化余力 有り	ブロック塀	6,191.1	34.22	10.85
	万年塀	774.3	4.28	1.36
	フェンス	4,330.9	23.94	7.59
	その他の塀	6,130.2	33.89	10.75
	その他	664.0	3.67	1.16
	小 計	18,090.5	100.00	31.71
緑化余力無し		19,831.8	100.00	34.77
区 合 計		57,044.6	100.00	100.00

割合は小数第3位を四捨五入したため合計値が合わない場合がある。

表 6-17 高井戸東地区の接道部状況

大分類	種別	延長(m)	大分類に対する割合(%)	全接道部に 対する割合(%)
緑化有り	生垣	3,436.1	19.18	5.50
	植込・植樹帯	11,214.5	62.60	17.94
	緑化フェンス	727.2	4.06	1.16
	その他緑化	2,536.6	14.16	4.06
	小 計	17,914.4	100.00	28.65
緑化余力 有り	ブロック塀	3,593.7	22.66	5.75
	万年塀	1,381.1	8.71	2.21
	フェンス	4,674.9	29.47	7.48
	その他の塀	4,937.1	31.13	7.90
	その他	1,274.6	8.04	2.04
	小 計	15,861.4	100.00	25.37
緑化余力無し		28,749.6	100.00	45.98
区 合 計		62,525.4	100.00	100.00

割合は小数第3位を四捨五入したため合計値が合わない場合がある。